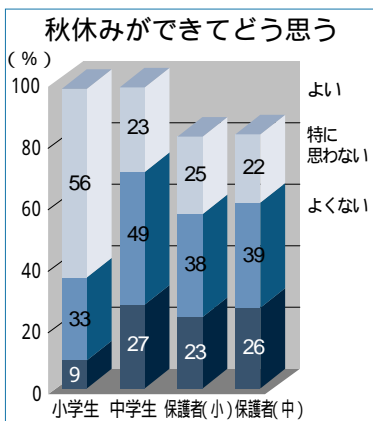


め、小学校ほど多様な企画が立てにくいためと考えられます。図書館開放を含めた夏休み中の各学校のさまざまな企画は、子どもの学習意欲を高める一つの方策であると考えられます。



この点について、保護者に「夏休みが2日減って、10月にその2日間が移動して、秋休みができることについてどう思いますか」と質問したところ、小中学校ともに「よい」と答えた保護者は、約24%、「何とも思わない」は、約40%でした。



2学期制では、次に示すように新たに秋休みを設定しました。

- ・夏休み
7月21日～8月29日
- ・秋休み
10月第2月曜日の翌日
および翌々日
- ・冬休みおよび春休み
これまでと同様

アンケートの最後に、子どもたちへ「4月からの生活を振り返ったとき、あなたは、勉強や部活動などに、自分なりにめあてをもってがんばろうとすることができましたか」を問いました。

「自分でめあてをもって、がんばろうとしている」と答えた小学生は38%、中学生で



今回の結果は、まだ秋休みを経験していない段階での調査ですので、もう一度、この冬に実施予定の2回目のアンケート調査で質問したいと考えています。秋休みについては、1回目と2回目の調査結果をもとに、「秋休み中の過ごし方」(2回目調査予定)と合わせて、考えていきたいと思えます。

同様の質問に対して、子どもたちは、小学生は「よい」が56%、中学生は「よい」が23%、「何とも思わない」が49%という回答結果で、小学生と中学生では大きく異なっています。小中学校の保護者と中学生が同じ傾向を示していることがうかがえます。

今回の「2学期制アンケート調査」は、市内各小中学校の保護者、児童・生徒、教員など、多くの方のご協力をいただいで実施することができました。誠にありがとうございました。

今後は、第2回目のアンケートを冬休み明けに予定しております。お手数をお掛けしますがご協力のほど、よろしくお願いたします。

学校教育課 66 1165

は49%にものぼりました。こうした、今まさに伸びようとする芽をもった蒲郡市内の子どもたちをどう育てていくか、学校教育に課せられた責任の大きさを感ずるところです。

学校の主体性と自己変革が求められている今日、蒲郡市では、2学期制を導入することで、教員の意識改革を図り、新たな学校づくりの第一歩を踏み出しました。今こそ、新しい時代に対応し、地域の実情に合った特色ある学校を創造していくという強い意思をもって取り組んでいきたいと考えています。このため、学校教育に対する市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。